

2015年4月1日

## 横浜ゴム、「Aircraft Interiors Expo 2015」に出展

横浜ゴム(株)は、4月14日から3日間、ドイツのハンブルグ・メッセで開催される「Aircraft Interiors Expo 2015 (エアクラフト・インテリアズ・エキスポ 2015)」に出展する。民間航空機のラバトリー(化粧室)をアップグレードするためのレトロフィット(換装)モジュールをはじめとしたラバトリー関連製品を紹介する。

横浜ゴムは民間航空部品のタンク、断熱材、軽量複合材、ハニカム構造材など幅広い製品を製造、販売している。特に軽量複合材を利用したラバトリーモジュールは高い評価を受けており、ボーイング757に続き、2004年からはボーイング737ファミリーにも供給しているほか、エアライン各社向けに補修交換用のオーダーメイドでの開発・販売も行っている。このほか、民間航空機用部品として飲料水用タンクやボーイング747-8I向け機内用階段などの供給も行っている。

「Aircraft Interiors Expo」は、航空機の内装品や関連材料、最新技術などが一堂に会する世界的な展示会で、2015年は春にハンブルグ、秋にはアメリカのシアトルで開催される。機体メーカーや航空会社などに商品をアピールする最適な場となっている。



横浜ゴムのブースイメージ図

このリリースに関するお問い合わせ先  
横浜ゴム(株) 広報部 担当: 山下  
TEL: 03-5400-4531 FAX: 03-5400-4570